

平成29年度第6回 山陽小野田市総合教育会議議事録

1 日 時 平成30年3月15日(木曜日) 13時30分開会 14時30分閉会

2 場 所 市役所3階第1委員会室

3 出席者 市長 藤田剛二 教育長 宮内茂則
教育長職務代理者 砂川功 教育委員 竹田佳枝
教育委員 棟久佳子 教育委員 中村真也

4 欠席者 なし

5 市長、教育長、教育委員及び傍聴人を除き、会議に出席した者の氏名

総務部長 芳司修重 秘書室長 大谷剛士
教育部長 尾山邦彦 教育総務課長 古谷昌幸 学校教育課長 三輪孝行
社会教育課長 和西禎行

6 傍聴人 なし

7 議事

(1)開会

(2)市長あいさつ

(3)協議事項

①山陽小野田市教育大綱の改正について

(4)その他

(5)閉会

(1)開会

○大谷秘書室長

時間になりました。ただ今から、平成29年度第6回目の総合教育会議を開催します。事前に修正案をお配りさせていただきました。朱色の部分が、前回から修正をおこなったところです。それでは、ここからは運営要綱に基づき、進行は藤田市長にお願いします。

(2)市長あいさつ

○藤田市長

みなさま、こんにちは。お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。今日は第6回目です。今日、おおよその教育大綱のまとめができたと思います。よろしくお願いします。それでは、早速、協議に入ります。事務局から修正案の説明をお願いします。

(3)協議事項 ①山陽小野田市教育大綱の改正について

○大谷秘書室長

「はじめに」を今回、はじめてお示しさせていただきました。(大谷室長が読み上げる)

○藤田市長

ご意見があればお願いします。

○棟久教育委員

「一人ひとり」という表現については、文部科学省の用語例では、ともに漢字の「一人一人」となっています。大綱の他の箇所にも「ひとりひとり」とあるが、こちらは漢字になっているところもあります。また「子ども」という表現についても、文科省が「子供」に統一しています。表記の仕方を統一したほうが良いと思います。

○藤田市長

表記についてのご質問でした。事務局いかがでしょうか。

○大谷秘書室長

表記の正誤、統一については事務局で再度、検討させていただきます。

○宮内教育長

山口県は、人権指針等、あえて「一人ひとり」と意図的に表記している。山口県からの資料は「一人ひとり」となっているものが多いです。

○藤田市長

「ひとりひとり」は「一人一人」、「子ども」は「子供」という表記で統一するというところでよろしいですね。ほかに何かありますか。それでは、3ページをお願いします。

○大谷秘書室長

前回の第5回の協議において、意見が分かれたところです。「そなえる」は「備」を使っています。教育基本法の根拠については、残す案としています。

○藤田市長

前回、かなり議論があったところです。ご意見はありませんか。ないようでしたら、事務局案でいきたいと思います。よろしいでしょうか

○全員

(了承)

○藤田市長

4ページ以降、何かありますか。ないようでしたら、全体を通して何かありますか。

○宮内教育長

三輪課長と和西課長にお尋ねしたいのですが、学校教育の指針と社会教育の指針の中で、「ひとりひとり」と「こども」をどのように表現していますか。

○三輪学校教育課長

県の教育推進の手引きによれば「一人ひとり」となっていますし、「子ども」については、「子ども」の方がやわらかい響きがあるので、こちらの方が使われています。

○和西社会教育課長

「ひとりひとり」は「一人ひとり」、「子ども」については平成25年に「放課後子ども教室」の表記が「放課後子供教室」に変わってから、「子供」と表記するように留意しています。どちらも明確な理由はよくわかりません。

○砂川教育長職務代理者

医学会では「子ども」は「こども」と表記しています。

○棟久教育委員

平成25年に国会の議員さんの質問に文科省が「一人一人」「子供」と答えているようです。

○藤田市長

文科省の見解もありますが、これは、市の大綱ですので、市としてどのように考えるかということが大切だと思います。

○棟久教育委員

私は、統一されれば問題ないと思います。

○藤田市長

それでは、もう一度、みなさんの意見をお伺いしたいと思います。

○竹田教育委員

統一するのであれば、「一人ひとり」、子どもは「子ども」とした方がよいのではないかと思います。

○砂川教育長職務代理者

「一人ひとり」「子ども」の表記の方が良いと思います。

○中村教育委員

そんなにこだわりはありません。

○藤田市長

みなさまのご意見をいただきました。方向性は一緒と思われしますので、「一人ひとり」「子ども」で統一させていただきたいと思います。ほかに何かありますか。よろしいでしょうか。それでは協議事項は以上で終わりです。

(4) その他

○藤田市長

4 その他に入ります。事務局からありますか。

○大谷秘書室長

今日の協議を踏まえた修正後の内容を委員さんにお送りさせていただきます。ご確認していただき、それを最終決定とさせていただきます。

○全員

(了承)

○藤田市長

来年度からの総合教育会議について、どのようになるのかお知らせいただけませんか。

○大谷秘書室長

来年度は教育振興基本計画が策定されると聞いておりますので、平成30年度はそちらのご意見をいただく場になるかもしれません。

○尾山教育部長

本来、総合教育会議は、教育振興基本計画など個別計画を審議する場ではありません。教育委員会と市長部局に共通する課題を取り上げ、解決に向けて話し合う場です。今回、大綱を作ったのは、地教行法(地方教育行政の組織及び運営に関する法律)で作ることが義務付けられているためです。教育振興基本計画を総合教育会議で話し合うとは定めていません。他の教育委員会では、福祉と教育の連携などといったテーマを取り上げられています。

○藤田市長

次回の会議の進め方、スケジュールについては、事務局で検討の後、ご案内させていただくということですね。その際は、委員のみなさま、よろしく願いいたします。ありがとうございました。

(5) 閉会 14時30分